

■コメント

1. 手足口病

定点当り16.7人と引き続き増加しています。
手足口病は、数年おきに比較的大きな流行になる傾向があり、特に2003年と2005年の夏は大流行しました(次頁参照)。今年は2005年以来の大きな流行となっており、注意が必要です。

2. ヘルパンギーナ

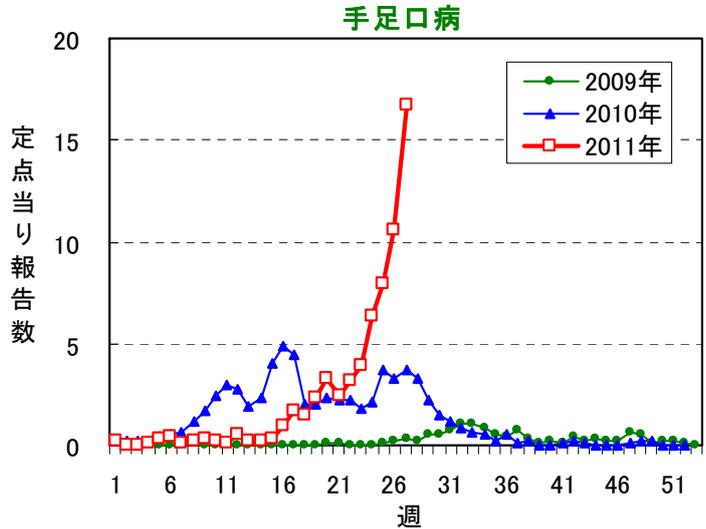
定点当り2.58人と引き続き増加しており、注意が必要です。

3. 伝染性紅斑

定点当り1.29人と6月以降多い状態が続いています。

4. マイコプラズマ肺炎

11人(定点当り1.57人)の報告があり、例年同時期と比べて多くなっています。



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過平均去5年間(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過平均去5年間(注)	発生記号
インフルエンザ	-	-	0.04		ヘルパンギーナ	62	2.58	3.31	↗
咽頭結膜熱	7	0.29	0.68		流行性耳下腺炎	15	0.63	0.77	↗
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	0.92	1.28	↗	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	93	3.88	4.09	↗	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	15	0.63	1.19	↘	流行性角結膜炎	3	0.38	0.98	
手足口病	400	16.67	1.82	↗	細菌性髄膜炎	-	-	0.03	
伝染性紅斑	31	1.29	0.57	↑	無菌性髄膜炎	-	-	0.17	
突発性発しん	13	0.54	0.86		マイコプラズマ肺炎	11	1.57	0.20	
百日咳	1	0.04	0.08		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	3	139	女性(70歳代)・1人、男性(80歳代)・2人
5	急性脳炎	1	4	女性(10歳未満)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
			第23週	-	13	25	114	32	93	25	9	6	25	11	3	-	3	-	1	1	-
第24週	-	7	36	98	28	152	24	11	8	29	13	-	-	4	-	4	-	-	2	-	
第25週	-	11	25	82	15	191	33	11	6	36	12	-	1	8	-	8	-	1	5	-	
第26週	-	7	26	84	28	254	12	14	4	51	12	-	-	5	1	-	-	-	8	-	
第27週	-	7	22	93	15	400	31	13	1	62	15	-	-	3	-	-	-	-	11	-	
定点当り	広島市	第23週	-	0.54	1.04	4.75	1.33	3.88	1.04	0.38	0.25	1.04	0.46	0.13	-	0.38	-	0.14	0.14	-	-
第24週	-	0.29	1.50	4.08	1.17	6.33	1.00	0.46	0.33	1.21	0.54	-	-	0.50	-	0.50	-	-	0.29	-	
第25週	-	0.46	1.04	3.42	0.63	7.96	1.38	0.46	0.25	1.50	0.50	-	0.13	1.00	-	1.00	-	0.14	0.71	-	
第26週	-	0.29	1.08	3.50	1.17	10.58	0.50	0.58	0.17	2.13	0.50	-	-	0.63	0.14	-	-	-	1.14	-	
第27週	-	0.29	0.92	3.88	0.63	16.67	1.29	0.54	0.04	2.58	0.63	-	-	0.38	-	-	-	-	1.57	-	
全国	第25週	0.17	0.77	2.11	4.43	1.65	4.27	1.47	0.68	0.04	1.39	1.06	0.09	0.25	0.95	0.02	0.05	0.05	0.77	0.03	
第26週	0.10	0.78	1.74	3.79	1.85	7.19	1.04	0.70	0.03	2.23	0.94	0.10	0.36	0.83	0.03	0.03	0.03	0.61	0.02		

■新たに判明した病原体検出状況

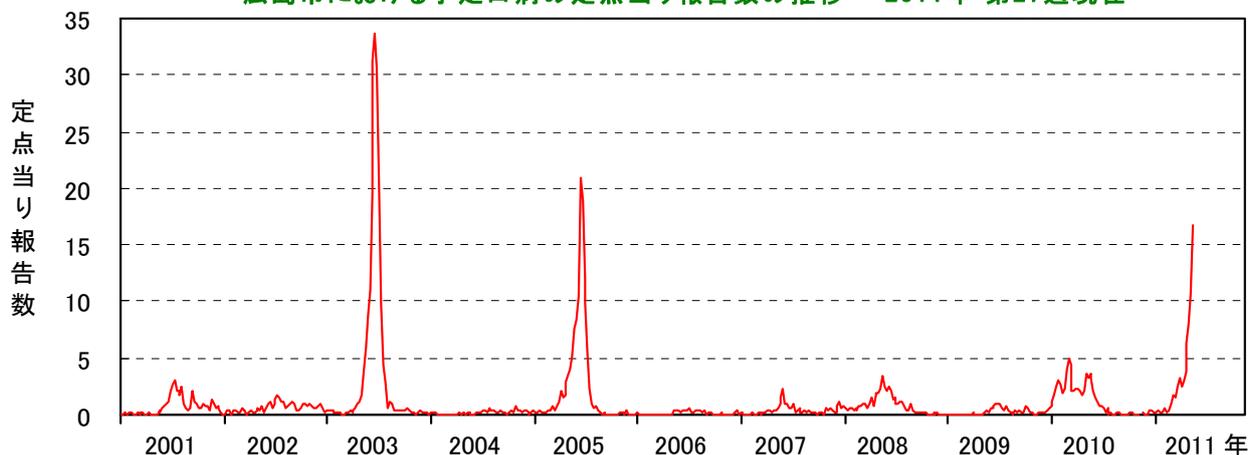
(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
RSウイルス感染症	発熱(38.0) 気管支炎	0	男	2011/06/03	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(40.0) 気管支炎 肺炎	1	男	2011/05/26	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患	発熱(38.5) 上気道炎 気管支炎	5	男	2011/06/04	咽頭拭い液	RSウイルス
その他の消化器疾患	腹痛 腸重積	2	男	2011/04/07	糞便	アデノウイルス31型
その他の消化器疾患	発熱(38.0) 腹痛 腸重積	2	男	2011/06/02	糞便	ノロウイルスG2群
その他の疾患	発熱(40.2) 熱性痙攣	2	男	2011/06/02	鼻汁(拭い液)	ハレコウイルス3型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における手足口病の定点当り報告数の推移

広島市における手足口病の定点当り報告数の推移 2011年 第27週現在



手足口病は、幼児を中心に主に夏に流行が見られるウイルス性疾患です。基本的には予後良好な疾患ですが、頭痛、嘔吐、高熱を伴ったり、合併症として髄膜炎や脳炎をおこすことがありますので、十分注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2011年第27週(7月4日~7月10日)